

各位

会社名 スズキ株式会社
代表者名 代表取締役社長 鈴木 俊宏
(コード：7269、東証プライム市場)
問合せ先 常務役員 財務本部長 河村 了
(TEL. 053-440-2032)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年3月31日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）について、下記の通り修正を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本件につきましては、2025年6月27日開催予定の第159回定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 配当の修正内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年2月6日公表)	前期の期末配当
基準日	2025年3月31日	同左	2024年3月31日
1株当たり配当金	21円	20円	67円 ※株式分割後 [※] -s: 16.75円
配当金総額	40,522百万円	-	32,319百万円
効力発生日	2025年6月30日	-	2024年6月28日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

(注) 当社は2024年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合にて株式分割を行いました

2. 理由

当社は企業価値の向上、および累進配当によって、中長期に保有の株主の皆様へお応えしていきたいと考えています。

具体的には、インドの需要拡大に応える生産能力増強、およびエネルギー極少化に向けた技術開発を中心とした成長投資を積極的に行い、中期経営計画の実現を通して、企業価値を向上させていきたいと考えています。また、株主還元につきましては、累進配当の考えに基づき安定的・継続的に配当を実施していきます。

当方針を踏まえ、1株当たりの期末配当金を21円、年間配当金を41円といたしました。年間配当金は、前期実績30.5円（株式分割後ベース）と比べ10.5円（34.4%）の増配となります。

なお、2025年2月20日に発表した中期経営計画「By Your Side」にてお示した通り、2026年3月期より累進配当に適した指標としてDOEを新たに採用するとともに、DOE水準を3.0%へ引き上げ株主還元を強化いたします。

※DOE = 1株当たり配当金 ÷ ((期首1株当たり親会社所有者帰属持分 + 期末1株当たり親会社所有者帰属持分) ÷ 2)

なお、親会社所有者帰属持分から、その他の資本の構成要素は除く

(参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金 (円)		
	中間配当	期末配当	年間配当
当期実績及び予定	20円 (実績)	21円 (予定)	41円 (予定)
前期実績 (2024年3月期)	13.75円	16.75円	30.5円

(注) 当社は2024年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合にて株式分割を行いました。当期との比較のため、前期実績の配当金は株式分割後ベースにて記載しています。

以上